

2013年10月25日

11月16日、福島県農業高校の農産物・加工品販売イベントを開催

住友化学は、東日本大震災の被災地支援の一環として、11月16日、渋谷ヒカリエ（東京都渋谷区）にて、福島県の農業高校の農産物・加工品販売イベント「福島次世代ファーマーズマーケット」を開催いたします。

いまだ原発事故による風評被害の影響がある中、福島県の農業高校生は、自ら作った農産物・加工品の即売会やインターネット販売、活動の報告会など積極的な取り組みを行っています。

本イベントは、福島県の農業高校生に東京都内において農産物・加工品を販売する機会を提供することで、来場者をはじめ多くの方々に福島県の農業高校生の取り組みについて広く知っていただき、今後の福島の農業を担う若い世代を支援することを目的に開催するものです。

住友化学は、東日本大震災が発生して以降、被災地への社員ボランティアの派遣のほか、社員食堂での被災地の食材を用いた寄付金付きメニューの販売、被災地応援物産展の開催などの支援活動を継続的に実施してまいりました。今後も、被災者の生活再建や被災地の一日も早い復興に向けたさまざまな支援活動を継続してまいります。

<福島県農業高校の農産物・加工品販売イベント「福島次世代ファーマーズマーケット」>

概要：農林水産省主催の「食と農林漁業の祭典」(※)の一イベントとして、福島県の農業高校生が作った農産物・加工品を販売するイベントを開催する。(米、そば粉、エゴマ油、ジャム、パウンドケーキ、トマトジュースなどを販売)

出展高校：会津農林高等学校、磐城農業高等学校、岩瀬農業高等学校、相馬農業高等学校、福島明成高等学校、耶麻農業高等学校（いずれも福島県立）

開催日時：2013年11月16日（土）11：00～15：00

開催場所：渋谷ヒカリエ（東京都渋谷区渋谷 2-21-1）1階の屋外イベントスクエア

共催：住友化学株式会社、毎日新聞社

※食と農林漁業の祭典

農林水産省主催の同祭典は、「生産者と消費者、日本と世界の絆を深める」をコンセプトに、祭典月間である11月を中心に「食」や「農林漁業」に関するさまざまなイベントを展開していく取り組みです。本取り組み1年目の昨年は11月～12月上旬のイベントで約35万人の来場がありました。

以上